

ごうつ

# 市議会だより

高角小学校 6年 一久保 恭尋



2023.5  
No.155

令和4年度6年生



新型コロナウイルス感染症への対応や物価高騰対策を講じつつ、「人口減少対策」および「スマートシティ江津推進構想」に基づくDX推進に重点を置き編成。

スマートシティ江津推進構想についてはコチラ▶  
<https://www.city.gotsu.lg.jp/soshiki/2/25317.html>



令和5年度 一般会計・特別会計予算	
一般会計	156億6500万円
特別会計	
国民健康保険事業	30億9310万円
国民健康保険診療所事業	226万円
後期高齢者医療事業	8億6167万円

公営企業会計	収入総額	支出総額
水道事業	収益的収支 8億2934万円 資本的収支 3億2318万円	8億235万円 6億3306万円
下水道事業	収益的収支 8億3801万円 資本的収支 8億9363万円	8億3140万円 9億5591万円

※令和5年度から特別会計(公共下水道事業・農業集落排水事業)は、地方公営企業法の適用により下水道事業会計に統合されました。

## 子ども医療費助成

**6935万円**

子ども医療費助成を18歳まで拡充し、子育て家庭の経済的負担軽減を図る

## 学校給食

**1億7498万円**

学校給食会運営費補助金 7669万円  
燃料費・光熱水費 3518万円  
給食車運転業務委託料 872万円

### 委員質疑

- 問** 物価が高騰しているが、学校給食費への影響は。  
**答** 現在のところ、値上げは検討していない。必要があれば、補正予算で対応したい。

## 通学路整備

**8920万円**

通学路交通安全プログラムにより児童・生徒の安全確保のための対策(側溝の蓋掛化・踏切拡幅・落石対策など主に7カ所を予定)



落石対策工事予定の市道下都治線

## DX推進

自治体情報システムの標準化・共通化に係る取り組みなど **1550万円**

### 委員質疑

- 問** スマートフォンやパソコンを持っていない方への対応は。  
**答** DXの目的は、デジタル化ではなく便利にすること。例えば、DXによる職員負担減少に伴い、職員の窓口対応をより丁寧にすることも可能。

## 出産・子育て応援交付金

**1509万円**

妊娠期から出産・子育てまで一貫して支援につながる「伴走型相談支援」と「経済的支援」を一体とした事業

## 学校ICT環境整備

**6096万円**

ICT機器による効果的な授業環境整備、統合型校務支援システムを江津市・浜田市・大田市・川本町・美郷町・邑南町で共同導入

## 公園施設長寿命化

4530万円

公園施設長寿命化計画に基づき菰沢公園・江津中央公園施設などの補修・改築



菰沢公園

## 防災集団移転促進

2816万円

江の川流域において協議が整った地区の防災集団移転を促進

## 農地耕作条件改善

松川町市村の区画  
整理工事費

2100万円



## 地域医療支援対策

5億7487万円

済生会江津総合病院の経営安定化(電子カルテシステムの更新)と医師・看護師などの確保対策

### 委員質疑

- 問** 市民を巻き込んで病院再建の取り組みはあるか。
- 答** 再建計画は病院主体で策定されるが、市が関われる取り組みがあれば進めていく。



## 生活困窮者自立支援

3100万円

新たな事業に取り組み、生活困窮者および生活保護者の自立支援を強化

### 委員質疑

- 問** 就労に向けた具体的な取り組みは。
- 答** 就労準備支援事業であり、就労意欲のない方の意欲向上やボランティアなどに協力いただける事業所の開拓など。

令和5年第1回定例会

# 令和4年度 一般会計補正予算 (第10号)

決算見込みなどによる事業費および財源調整の補正予算を計上。

補正予算額 **3393万円**(補正後総額171億4085万円)

障がい・介護・保育事業所  
物価高騰対策支援金

市内の21施設(島根県交付対象外施設)に対する物価高騰対策支援金

**210万円**



# 委員会 ピックアップ



## 総務民生委員会

### ●小中学校におけるマスク着用の自由選択制(陳情)

屋内外や距離を問わず、学校生活においてマスク着用・不着用を本人の身体的・精神的な状態に応じて自由に選択することができ、より伸びやかに学校生活を送ることができるよう求めるもの

質疑

問 学校現場での取り組み状況は。

答

令和5年4月1日より、マスク着用は、個人の判断にゆだねることを基本とする。

### ●個人情報保護に関する法律施行条例

個人情報保護法の改正にともない、「江津市個人情報の保護に関する条例」を廃止し、新たな条例を制定するもの

質疑

問

現行の条例は全て廃止されるのか。

答

現行の条例も国の取り扱いに準じているため、取り扱いが大きく変わることはない。

## 建設経済委員会

### ●企業立地促進条例(一部改正)

企業立地を促進するために行う奨励措置の対象業種を追加する。ソフト産業の定義に、インターネット広告業を加える

質疑

問

インターネット広告業において、違法なものや公序良俗に反するものがあつた場合はどうするのか。

答

インターネット広告業に限らず事前に調査し誘致をおこなっている。

### ●定住促進集落活性化住宅の設置及び管理に関する条例(廃止)

令和4年度末をもって、市が借用しているすべての民有空き家の賃貸借契約が満了し、所有者への返還にともない廃止

質疑

問

現在、入居している世帯は。

答

1世帯入居しているが、3月末で退去予定。

議決結果【第1回議会定例会】			森元	植田	渡辺	坂田	寺前	下谷	坂手	植田	鍛治恵巳子	多田	山根兼三郎	森川	森脇	石橋	河野	藤間
議案番号	件名	議決結果	健二	圭介	信明	優美	克宏	忠広	洋介	好雄	好雄	伸治	伸治	佳英	悦朗	孝義	正行	義明
同意第1号	公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○
同意第2号	功労者の選定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○
同意第3号	人権擁護委員候補者の推薦について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○
議案第1号	江津市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○
議案第2号	江津市情報公開・個人情報保護審査会条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○
議案第3号	デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○
議案第4号	江津市防災行政用無線戸別受信機分担金徴収条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	民法等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	江津市子ども・子育て会議条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	江津市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○
議案第8号	江津市企業立地促進条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	江津市定住促進集落活性化住宅の設置及び管理に関する条例を廃止する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	江津市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	江津市過疎地域持続的発展計画を変更することについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	市道の路線の廃止について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	市道の路線の認定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	令和5年度島根県江津市一般会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○
議案第15号	令和5年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第16号	令和5年度島根県江津市国民健康保険診療所事業特別会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○
議案第17号	令和5年度島根県江津市後期高齢者医療事業特別会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○
議案第18号	令和5年度島根県江津市水道事業会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第19号	令和5年度島根県江津市下水道事業会計予算を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○
議案第20号	令和4年度島根県江津市一般会計補正予算(第10号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	令和4年度島根県江津市国民健康保険事業特別会計補正予算(第5号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	令和4年度島根県江津市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第3号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	令和4年度島根県江津市公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	令和4年度島根県江津市農業集落排水事業特別会計補正予算(第4号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	令和4年度島根県江津市水道事業会計補正予算(第4号)を定めることについて	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提案	議案第26号 江津市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
執行部提案	議案第27号 江津市情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例制定について	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
陳情	陳情第1号 江津市内小中学校におけるマスク着用の自由選択制に関する陳情	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長職は表決権なし

以下の陳情は審査が終了しなかったため継続して審査を行うことになりました。

- 陳情第2号「中小事業者の物価・燃料高騰対策支援金創設を求める陳情」
- 陳情第3号「小規模事業者の融資利子補給金制度創設を求める陳情」

# 本会議における賛成・反対意見

## 議案第1号 | 個人情報の保護に関する法律施行条例

可決

### 反対 多田 伸治

条例案は、デジタル関連法に基づいて、自治体保有の膨大な個人情報を企業へ提供させ利益のタネとするため、自治体が独自に定めた個人情報保護条例をリセットさせるもの。これまでの個人情報保護条例は、各自治体で独自に発展し住民の権利を保護してきたが、条例が変われば個人の尊厳を守ることより、経済発展に主眼が置かれることになるため反対。

## 議案第2号 | 情報公開・個人情報保護審査会条例

可決

### 反対 多田 伸治

議案第1号と同様に、デジタル関連法に基づいて、自治体の個人情報保護条例を廃止させ、国が定めた全国共通のルールを押し付け、自治体を持つ膨大な個人情報を企業へ提供させて利益のタネにするためのもの。これまで自治体が築いてきた個人情報保護の制度を、経済発展のために投げ出させる改悪であるため反対。

## 議案第3号 | デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理

可決

### 反対 多田 伸治

議案第1号・第2号と同様に、デジタル関連法に基づいて、全国の自治体の個人情報保護条例を廃止させ、国が定めた全国共通のルールを押し付け、成長戦略の名のもとに、自治体を持つ個人情報を企業へ提供させるもの。従来の個人情報保護条例を廃止する議案第1号を前提としているため反対。

## 議案第7号 | 国民健康保険条例(一部改正)

可決

### 反対 森川 佳英

出産育児一時金が増額されるが、出産費用にさえ足りない金額である上、財源を後期高齢者に求めていることも問題。少子化対策に取り組むなら、出産費用は国の責任で全額保険適用すべき。また、後期高齢者支援金等賦課額の引き上げも盛り込まれているが、物価高騰もある状況で低所得世帯が多い国保へ負担を増やすこととなるため反対。

### 賛成 坂田 優美

今回の条例改正は、健康保険法施行令などの一部改正および国民健康保険法施行令の一部改正などにもなう所要の改正を行うもの。主なものは出産育児一時金を40万8000円から、48万8000円に増額するもので、出産時の経済的負担軽減になるものであり賛成。

## お知らせ | 江津市議会傍聴規則が改正されました

以下について、議長の許可のうえ、できるようになりました。

- ①傍聴席において写真、動画等を撮影又は録音等を行うこと
- ②①のデータを使用すること

# 本会議における賛成・反対意見

## 議案第14号 令和5年度一般会計予算

### 反対 森川 佳英

昨年の市長選での中村市長の「予算の倍化」発言から、注目された予算案だが、新規創業・新分野進出の予算は減額で有機農業・地産地消も弱い。定住施策は前年度から進展がない。子どもの医療費助成は拡充されたが、子育ての切れ目のない支援には疑問符が付く上に、女性の就労への支援が薄い。済生会への巨額の補助は続くが、医師確保の目的が立っていない。それらの点を踏まえ反対。

### 反対 多田 伸治

生活交通が改善されない。民生委員の負担軽減がない。インボイス制度への対策・支援がない。子どもの医療費助成は自己負担なしにすべき。済生会へ補助はするが病院の課題解決へ危機感が薄い。下水道会計への繰り入れはせず、浄化槽補助につかうべき。街路灯の新設がない。カーブミラー新設が不十分。空家対策の補助金が少ない。図書館新設への動きがない。これらの理由から反対。

### 賛成 坂手 洋介

新型コロナウイルス感染症への対応や物価高騰対策を講じつつ、本市の重要課題である人口減少対策やDXの推進に重点をおいている。数多くの必要な事業があり、限られた予算の中で優先順位をしっかりと見極め編成している。市債について令和5年度は元金償還額に対し発行額を大きく抑えることにより、市債残高を削減し、将来の公債費負担を抑制するものとなっており、健全な財政運営に努めており賛成。

可決

## 議案第16号 令和5年度国民健康保険診療所事業特別会計予算

### 反対 多田 伸治

予算案審査直前になって、不意打ち的に診療所の運営内容の変更を言い出す。さらには、その変更に対応すると述べながら、提示できる状態の資料を、「予算案には関係ない」と提示を拒む。行政へのチェック役である市議会に対して、真摯にそして誠実に向き合う姿勢がなく、無責任な態度に終始したため反対。

### 賛成 石橋 孝義

川越診療所の運営に関するものとして、計上されたもの。審査において、執行部から運営方法の変更についても、その旨の説明が行われている。この度の予算計上においては、必要なものとして賛成。

可決

## 議案第17号 令和5年度後期高齢者医療事業特別会計予算

### 反対 多田 伸治

後期高齢者医療事業では、被保険者の7割が保険料の軽減対象であり、さらに年金の実質引き下げや物価高騰で、「高齢者の貧困」がより深刻となっているのに、保険料の引き下げがない。中村市長はその保険料を決める島根県広域連合の議員でありながら、広域連合に対して保険料軽減への働きかけもしていない。市民の声を反映させる仕事できていないため反対。

### 賛成 下谷 忠広

75歳以上の方は後期高齢者医療制度で医療サービスを受けることができる。この制度は、島根県後期高齢者医療広域連合が主体となり運営するもの。広域連合納付金をはじめ、人件費・事務費・被保険者証の発行などに要する経費などを含む。高齢者が医療サービスを受けるため市の業務である保険証交付・保険料徴収・申請届け出などの事務を行うために必要な予算であり賛成。

可決

## 議案第19号 令和5年度下水道事業会計予算

### 反対 多田 伸治

令和5年度も、3億7250万円の管路敷設費が計上され、それを支える2億4120万円の繰り入れのため一般会計が圧迫されている。市長は管路整備をあと4年続けるとしており、一般会計から10億円が失われることになる。将来の収益確保による赤字回避を継続の理由としているが、接続率は上がらず無駄な公共事業。4年待つまでもなく早急に見直すべきであり反対。

### 賛成 森元 健二

これまでの公共下水道事業特別会計と農業集落排水事業特別会計を一つに統合し、地方公営企業会計予算として提案されたもの。下水道は地域住民のライフラインとして重要な役割を担っており、生活環境の向上に大きく貢献していくものであり、将来にわたり安定的な汚水処理サービスの提供を確保するためにも必要な予算であり賛成。

可決

# 市議の一般質問

一般質問とは？

皆さんの生活にかかわる大切な内容について、市議会議員が市に対して質問を行います。原稿は質問した議員自身が、主な質問について要旨をまとめたものです。

江津市議会  
公式YouTube  
チャンネル



市の  
Q  
&  
A

※一般質問は江津市議会公式YouTubeチャンネルに動画を掲載しています。各議員の顔写真の右下の二次元コードからも動画の閲覧ができます。また、一般質問の全ての議事録は市のホームページの「市議会」→「会議録検索」からも見ることができます。(ただし掲載は次期定例会の前になります)

江津市をもっと  
暮らしやすくするには、  
こうしたらいいな



嘉戸神楽社中の演目「神武」

**A.Q.** 神楽振興への取り組みは、貴重な文化遺産を後世につなぐためにも、取り組むべき課題と認識している。

**A.** 石見神楽広域連絡協議会や江津市石見神楽連絡協議会などを通じて、議論したい。

**Q.** 全国各地の神楽団体を集め、本市で神楽サミットの開催を。

**A** 関係団体の意見をうかがい議論したい

**Q** 本市で神楽サミットの開催を

**A.** 市内の地域コミュニティ交流センターの改修計画は、昭和56年6月の耐震化基準改正以前に建設されたのは、黒松・長谷・和木・松平・郷田・敬川・跡市・有福温泉・市山の9施設。今後、利用ニーズ・財政負担・公共施設の機能重複などを勘案しながら、施設改善の検討を進める。

**A.** 整備計画検討業務は6月末まで。その後、保護者や地域住民の意見を聞き、建設場所を決定したい。できるだけ早く安全で快適な学校生活が送れるよう取り組む。

【公共施設の耐震化】

**Q.** 西部統合小学校建設は中村市長の公約だが、進捗状況は。



河野 正行





# Q

子ども家庭庁設置を踏まえさらなる子ども・子育て支援を

# A

本市としても、国や法の理念に沿って取り組みを進める

Q. 国は子ども・子育て政策をこども家庭庁に集約しているが、本市は集約しないか。

A. 現状、機構改革など業務集約の予定はない。こども家庭庁との連携は、各所管課が対応し、必要に応じて関係課が協力する。課題があれば改善したい。

Q. こども基本法の施行で、子どもや子育て当事者意見の政策反映が義務化されるが、対応は。

A. 国のガイドラインなど参考に、本市の実情に沿って進める。

Q. 子どもの意見を受け止める上で有効な、居場所づくりの現状は。

A. 家庭や学校などではない第3の居場所のニーズは拡大しており、庁内をはじめとした関係機関の連携はさらに必要と感ずる。

## 【自治体DXの推進】

Q. 子育て支援体制構築など、庁内の人材育成・機構改革をどのように進めるのか。

A. 令和5年度は現体制をベースに進めるが、スマートシティ構築へ、根本的な人材育成の改革が必要。DX人材として成長した職員が、能力を最大限発揮できる組織体制の構築が不可欠と考える。



植田 圭介



江津市役所本庁舎

# Q

「国・県とのパイプ」で医師確保の要請を

# A

県選出国会議員や国の関係者といろんな話をしている

Q. 中村市長は施政方針で、済生会江津総合病院の医師確保の目的が立たず、島根県へ支援を求めると述べた。ただ、市議会地域医療対策特別委員会では、県の医師派遣の条件が「公立病院」100床以下であることが示された。医師を派遣してもらうには、県にこの条件の変更を求め、必要があるのではないか。

A. 確かにその通りであり、条件の変更を求めたい。

Q. 施政方針は国の責任に触れていない。中村市長は昨年の市長選で「国とのパイプ」について述べた。県選出国会議員や国に、医療体制への対応を求めないのか。

A. 要望・陳情で上京しており、内容は差し控えるが、県選出

国会議員や、国の関係者といろんな話をしている。

Q. 医師確保を要望しているのかを質問している。イエスかノーで答えられる。どうなのか。

A. いろいろな話をしている。



多田 伸治



Q

使用済み紙オムツの保育施設での処分スピード感を

A

公設公営の渡津保育所では令和5年4月より処分の予定

Q 12月議会以降、市内保育所に処分への考えを聞いたか。

A 現在、市内保育施設への意向調査の準備をしている。各施設の意向を確認し、対応を協議する。

Q おむつ替えスペースのある施設に専用ごみ箱を設置し、処分できるように検討を。

A ごみ箱の設置については様々な課題があるので、他市の状況などを見ながら今後検討する。

Q 18歳までの医療費助成拡充のほか、令和5年度に新たな子育ての負担軽減支援は。

A 令和5年1月から出産・子育て応援給付金事業。4月から新生児聴覚検査費助成・多胎妊娠にともなう妊婦健康診査の追加助成を行う。

【仕事と子育て両立】

Q 産後の職場復帰への県の奨励金制度なども周知し、環境整備を。

A たくさんの企業が集まる機会を捉えて情報提供をしており、今後も積極的に周知に努める。



鍛治 恵巳子



Q

地域コミュニティ組織における担い手不足の現状は

A

担い手の固定化と後継者不足が全市的な課題

Q 本市として地域コミュニティ組織に求める役割は。

A 本市では、地域コミュニティ組織の役割を、地域の合意形成を進める場・地域の活動を調整する場・地域の誰もが参加できる場と定義している。

Q 地域コミュニティ組織で、新規の活動をする人・若者・現役世代と関わりを増やす方策は。

A 地域内で活動に参加したい人を見つけ、地域コミュニティ組織と一緒に取組むという形を取った。地域内で人材を発掘するとともに、地域コミュニティ活動の推進にもつながっている。また、教育機関と連携した活動は、地元の若者と地域をつなぐ機会となっている。取り組みをコミュニティ



森元 健二



フェスで発表することで、他の地域とも共有している。

Q 各地域と教育機関が連携するための支援体制は。

A 地域コミュニティ組織を総括している地域振興課と教育委員会連携し、学校の負担とならないように調整して、児童・生徒・地域にとってより良い活動となるよう取り組む。



コミュニティフェス2023

# Q

自宅の浴槽での事故防止を

# A

注意喚起を行うなど  
周知・啓発に努める

# Q

全国において浴槽での死亡者数は交通事故の約2倍となる。市内における浴槽での事故発生の状況は。

# A

発生件数は、最近の3年間で、年間20〜30件程度で推移している。浴槽での事故は発見が遅れがちになることから、救急が駆けつけた時点で心肺停止になっているケースが約3割程度ある。

# A.Q

浴槽での事故が起こる原因は。

事故のほとんどは65歳以上の高齢者で、高血圧や心疾患を持つている方が多いことから、寒い時期において、急激な温度変化による大きな血圧変動、いわゆるヒートショックによって、心筋梗塞や脳卒中、一過性の意識障害などが引き起こされることが原因の一つとして考えられる。

# A.Q

事故を減らすためには。

対策として、①自己の健康管理をしっかりしていただく、②入浴前に脱衣所や浴室を温めておく「湯温は41度以下」「長湯をしない」「食事直後や飲酒時の入浴は避ける」「入浴の前後での水分補給」、③同居する家族がいる場合は「入浴前に家族に一声かける」「入浴中の高齢者の動向に注意する」など。広報での特集記事の掲載、各地区でのサロンや健康教室でも注意喚起を行うなど、周知・啓発に努めている。



山根 兼三郎



冬の入浴中の事故に要注意!

# Q

老朽化した江津中央公園と  
菰沢公園の今後の整備方針は

# A

江津市公園施設長寿命化計画に基づき整備を進める

# Q

利用者が多い施設である中央公園の照明設備のLED化は。体育館の照明をLED化した。今後も更新を進める。

# A

市民体育館は避難施設に指定されている。夏の熱中症対策など、空調設備の必要性は。

# Q

必要性は認識しているが、多大な工事費が想定される。避難場所に指定されている事も考慮し検討が必要。

# A



中央公園体育館



坂田 優美

# Q

市民球場一塁側トイレは立地や利便性から利用者が多いが、階段があり、老朽化も進んでいる。外トイレの新設や増設は。

# A

庭球場には専用のトイレもなく不便をかけている。過去に検討したが建設には至っていないため、今後整備を進める。

# Q

2030年国民スポーツ大会に向けた施設更新の考え方は。

# A

既存の施設を活用する方針。将来の活用も考え、競技団体と整備方針を検討する。

# Q

菰沢公園の老朽化した遊具と、幼児広場の整備は。

# A

安全基準に適合しない遊具もあり現在は使用禁止だが、令和5年度中に改修整備が完了予定。

# Q

市役所の窓口業務の「書かない窓口」の導入を

# A

市民サービスの向上にむけて前向きに調査研究を進めたい



下谷 忠広



## 【子育て支援】

**A.Q.** 伴走型相談支援とは。

すべての妊婦、子育て家庭が安心して出産、子育てができるよう、妊娠期から出産、子育てまで一貫して身近で相談に応じ、様々なニーズに対し必要な支援につなげることでできるよう取り組んでいる。

**A.Q.** 家事支援の取り組みは。

ニーズも含めて、こういった手法や取り組みができるかは今後の検討課題であると認識している。



子育て支援センター

**A.Q.** 子育て支援の情報の提供は。どの方法がより確実に、また簡単に導入できるかなど検討を行い、最適なツールの導入に向けた取り組みを進める。

**A.Q.** 病児保育と病後児保育のあり方は。

本市の置かれている現状を踏まえ、制度ありきではなく地域で協議する必要がある。

**A.Q.** 【新型コロナウイルス対策】

**Q.** 新型コロナウイルス感染による後遺症対策は。

今後は後遺症に関しても、まず啓発活動を行って対応したい。

「書かない窓口」とは

市役所の窓口でマイナンバーカードや免許証などで本人確認した後、必要な証明書を職員が聞き取り、申請書を印刷する。市民が内容に目を通して署名すると、手続きが完了。その後証明書を自動出力でき、職員の業務効率化にもつながる。

# Q

江津市図書館は利用者のニーズに応えられているか

# A

ニーズには応えきれていないが創意工夫し運営している

**A.Q.** 他市に誇れて、安心して利用できる図書館か。

不便をかけているが、安全・安心に利用していただけるように努めている。

**A.Q.** パレットごうつに図書館機能を入れなかった理由は

当時の市長の総合的判断。

**A.Q.** 都野津駅を改修し、子どもの居場所の施設整備を。

提案内容は考えていきたい。

**A.Q.** 市民要望の強い図書館建設の優先を求める。西部統合小学校の建設ではなく財政負担の小さい現校舎のトイレ改修や体育館耐震化の対応を。

**A.Q.** 老朽施設の問題は先送りできない。一時的に財政負担は大きくなるが、西部統合小学校を

優先的に整備したい。

## 【旧庁舎の扱い】

**A.Q.** 旧江津市役所本庁舎の在り方検討有識者会議の答申内容は。

①適切な管理で長期間利用は可能、②再生・再利用で検討、③民間資金活用など財政負担をかけない事業手法の検討、④価値ある建造物を空き家として放置は避ける。

**A.Q.** 取り扱いの最終判断は。令和5年度中に示したい。



江津市役所旧庁舎



植田 好雄



# Q

会計年度任用職員でこの春に雇い止めはあるか

# A

10人まではいかないが複数人いることは把握している

# Q

令和4年度での市内労働者の平均賃金は月32万6000円で、年収は391万円。一方、市役所の非正規職員「会計年度任用職員」の平均年収は89万円に過ぎない。(※)会計年度任用職員が働く上での心情の把握はできているか。

# A

会計年度任用職員も、正規職員と同様に随時相談を受けている。令和2年に会計年度任用職員の制度を構築した際、人事評価制度も導入し、学校・保育所の会計年度任用職員とも面談をする仕組みをつくっている。労働条件の面では、職員組合に加入している人もいる。悩み事に対する臨床心理士による心の相談も利用できる。

※雇用形態が短期間や1日のみの会計年度任用職員を含む。

市役所職員数  
(2020年4月1日時点)

部署	定数	正規職員	会計年度任用職員※
市長部局	283	224	34
議会事務局	5	3	1
教育委員会	41	16	3
監査委員会	2	2	0
選挙管理委員会	2	2	0
農業委員会	2	1	1
水道課	12	12	0
合計	347	260	39

※本庁勤務

# A

10人までいかないが、複数人いることは把握している。

# Q

会計年度任用職員制度では「3年の壁」と言われるが、制度が始まってこの春で3年となる。雇い止めとなる人はいるか。

# A

会計年度任用職員を継続すると自動的に正規職員になれるというのではない。正規職員になるための資格試験に合格すれば、正規職員になれる。

# Q

会計年度任用職員から正規職員となることはできるか。



森川 佳英



## 特別委員会を開催しました

### 江の川流域治水対策特別委員会(2月24日)

本市事業推進課より図面を確認しながら、江の川治水対策の各工区の現状についての説明を受けました。その他に内水排除対策として、令和2~4年度までの3年間で小型排水ポンプ3台、大型排水ポンプ4台、排水ポンプ車1台を配備しているとのことでした。工事が進みだした工区もありますが、引き続き議会でも進行を確認していきます。



川越地域コミュニティ交流センター・防災拠点施設



排水ポンプ車

### 議員クラブ(3月16日)

12月につづいてゲートキーパー養成講座第2回を受講しました。「自死遺族の想いと活動を知る」と題し二又茂樹氏(しまね分かち合いの会・虹)に講演いただき、自死に関する理解を深めました。

### 地域医療対策特別委員会(3月24日)

「地域医療と保健所の関わり」について浜田保健所の村下伯所長より医師確保などの地域医療の現状・課題について説明を受けました。



## 建設経済委員会行政視察

令和5年2月1・2日にかけて、大阪府大東市・和歌山県田辺市の行政視察を行いました。

大東市では、「市営住宅の建て替え・再開発プロジェクト」を視察。老朽化が進んだ市営住宅の建替え計画を機に、大東市が出資し設立した、まちづくり会社による公民連携の事業スキームを用いた住宅、オフィス、店舗、公園を合わせた複合用途の賑わいエリアを実現させたプロジェクトの説明を受けました。

田辺市では「空家対策(斡旋制度)」を視察。田辺市においても、危険空家の増加により、倒壊や周辺環境への影響が問題となっています。これらを解決するために、行政は通知などで促すだけでなく、積極的に関わることで解体撤去の促進につなげていました。「行政は住民を突き放すのではなく、寄り添う姿勢が大切」と強調されていました。いずれの市も、住民目線に立ち、よりよい環境を目指していました。本市において取り入れられるべきものも多くあり、今後提言していきます。



## 第15回 議会報告会

市民と語る会(第15回議会報告会)を市内20カ所の地域コミュニティ交流センターで開催します。詳しい日時は広報「かわらばん」4月号に掲載しています。事前申し込みは不要です。会場でお待ちしています。

## 次回6月定例会

請願・陳情締切／6月6日正午まで

日	月	火	水	木	金	土
6/4	5	6	7 委員会 (議会運営) 9:30~	8 全員協議会 9:30~	9	10
11	12	13 委員会 (議会運営) 15:00~	14	15	16 本会議 10:00~	17
18	19	20 議員連絡会 9:30~	21	22 本会議 (一般質問) 10:00~	23 本会議 (一般質問) 10:00~	24
25	26 委員会 (総務民生) 9:30~	27 委員会 (建設経済) 9:30~	28 委員会 (予算決算) 9:30~	29 情報交換会 9:30~	30	7/1
2	3 本会議 14:00~	4	5	6	7	8

※開始時間等は予定です。

### 議会を傍聴しよう

江津市議会では皆さんの傍聴をお待ちしております。傍聴をご希望の方は、議会開催日に本庁舎2階の議場へお越しください。

### 議会へ参加しよう

市政に対して意見や要望があれば、議会へ請願・陳情することが出来ます。請願の場合は市議会議員の紹介が必要です。お気軽にご相談ください。

### 編集・発行責任者

議長 藤間 義明

### 市議会だより編集特別委員会

委員長 坂手 洋介

副委員長 下谷 忠広

委員 森元 健二

委員 植田 圭介

委員 渡辺 信明

委員 鍛治 恵巳子

委員 多田 伸治

市議会だよりは  
こちらから



(鍛治 恵巳子)

### 編集後記

3月議会で陳情も提出されましたが、4月1日より学校現場でマスクの着用を求めないことになりました。議会だよりが発行される頃は、登下校時のマスクも外され、まちの景色も変わっていることだと思います。マスクと同じく、地域医療・医師確保は市民を守る重要な課題の一つです。これは突然に起きた問題ではありませんが、老若男女みんなが考える時が『今』なのではないかと感じています。現実を悲観するだけではなく、解決に向けて着実に歩みを進めて行くべき課題です。これまで地域医療を守って来られた多くの方々へ感謝するとともに、議会でもしっかりと取り組んでまいります。